

令和8年熊本地震に係る第6回災害対策本部会議 次 第

日時：令和8年7月30日（木）16：00～
会場：県庁防災センター2階 201会議室
（災害対策本部会議室）

1 地震状況の説明（熊本地方気象台）

2 庁内各部・関係機関からの被害状況・対応状況報告

（報告順）

- ①危機管理防災局 ②総務部 ③企画振興部 ④健康福祉部 ⑤環境生活部
⑥商工労働部 ⑦観光文化部 ⑧農林水産部 ⑨土木部 ⑩教育庁 ⑪県警
⑫知事公室 ⑬九州電力 ⑭関係機関

3 災害対策本部長（知事）コメント

令和 8 年熊本地震 熊本県災害対策本部対応状況

7月28日

- 16時27分 地震発生
- 16時27分 災害対策本部を設置、緊急消防援助隊（消防庁から関係県へ出動要請）
- 17時30分 陸上自衛隊への災害派遣要請（発災直後から派遣調整を開始）
- 19時00分 災害救助法適用（熊本市含む 21 市町村）
- 20時00分 第 1 回災害対策本部会議
- 21時00分 海上自衛隊への災害派遣要請

7月29日

- 0時00分 第 2 回災害対策本部会議
- 9時30分 第 3 回災害対策本部会議
- 16時00分 第 4 回災害対策本部会議

7月30日

- 9時30分 第 5 回災害対策本部会議
- 16時00分 第 6 回災害対策本部会議

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【知事公室 危機管理防災局】
R8.7.30（木）15:00時点

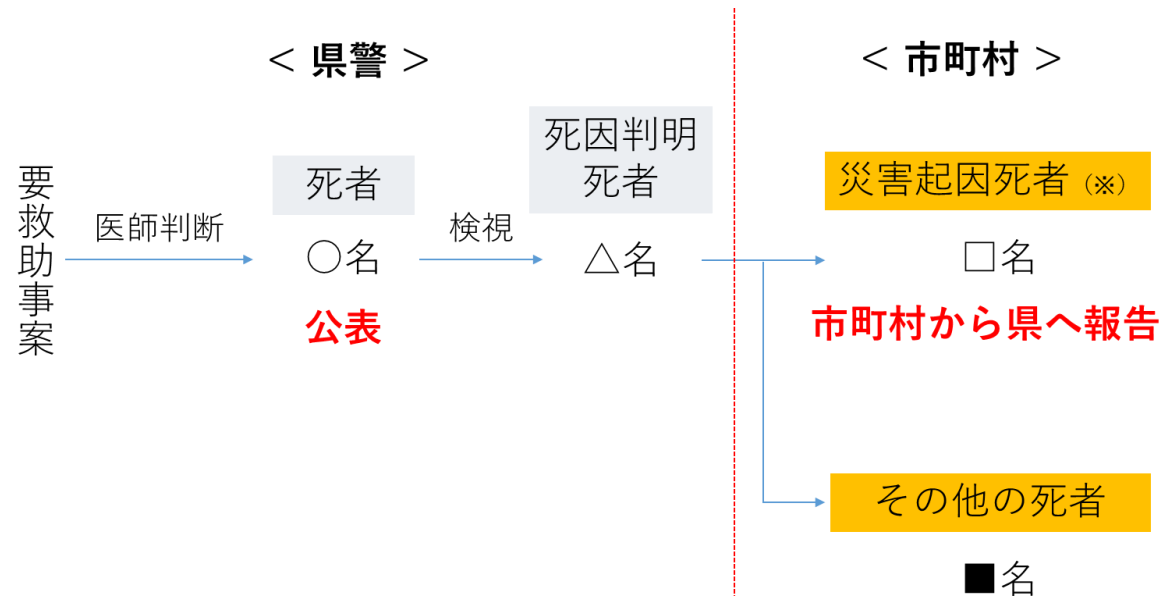
被害状況

【人的被害・住家被害】

○人的被害：120名（うち死亡34名（うち災害起因死者25名）、重症5名）

※ 災害起因死者とは、市町村が災害が原因で死亡したことを確認した死者

- ・日本製紙八代工場にて、11名閉じ込め、うち10名救助し、2名は中等症、8名は死亡
他1名は救助中
- ・イオンモール熊本にて、12名救助し、うち5名は軽症、7名は死亡
引き続き、搜索エリアごとに分けて搜索中



○住家被害：詳細調査中

被害状況**【避難に関する情報】**

- 避難所開設数：406カ所
- 避難者数：9,450名

【ライフライン及び通信の状況】

- 電気：県内約18,910戸で停電が発生
- ガス：情報収集中
- 通信：情報収集中

【119番通報及び出動要請】

通報1,893件　うち出動要請691件（火災13、救助32、救急646）
※その他1,202件は住民からの問い合わせ、軽微なけが等

県災害対策本部への省庁・他自治体からの支援状況

- 省庁：内閣府防災、デジタル庁、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、総務省、消防庁、防災科学技術研究所、防衛省、人と防災未来センター、熊本地方気象台、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁
- 自治体：福岡県、長崎県、佐賀県、大分県、宮崎県、鹿児島県、兵庫県、鳥取県、高知県、福岡市、北九州市、久留米市、長崎市、佐世保市、大分市、宮崎市、鹿児島市、那覇市

県内被災地における各機関の活動状況

活動区分	活動機関
航空偵察	海上自衛隊、陸上自衛隊、県警、国交省ヘリ、本県防災ヘリ、鹿児島県防災ヘリ
人命救助	県警、県内消防、緊急消防援助隊、自衛隊、各県防災ヘリ
患者搬送	陸上自衛隊、D-MAT、防災ヘリ（長崎県、佐賀県、北九州市）、ドクターヘリ
給水支援	陸上自衛隊（給水車）、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、国土交通省

罹災証明書関係

市町村の迅速な罹災証明書発行を促すとともに、本災害における被災市町村の間で、調査方法等が大きく異ならないよう、市町村説明会を開催します。

（開催日時）

令和8年7月30日（木） 13時30分～15時30分

（開催場所）

県庁防災センター2階 会議室① ※参加者は、オンライン出席

令和8年熊本地震に係る 第5回災害対策本部会議

※NEXCO西日本からの情報提供

【知事公室 危機管理防災局】
R8.7.29（水） 7：30時点

高速道路無料措置（告示3号）状況

【措置状況】

- 措置期間 令和8年7月29日（水）～令和8年10月31日（土）
※延長が必要な場合は高速道路会社へ措置期間延長を調整
- 派遣要請範囲 全国
- 措置対象車両 自治体が災害救援のために使用する車両（以下「災害派遣車両」）
災害ボランティア車両（以下「ボランティア車両」）
※ボランティアセンター開設予定を踏まえ、高速道路会社へ措置を依頼

【告示概要等】

- 災害が発生した際、『料金を徴収しない車両を定める告示第3号（※）』に該当する災害救助等の活動車両
に対して、高速道路の通行料金を無料とする措置
- 県と高速道路会社（窓口：NEXCO西日本）と当該措置に係る調整を実施

※「料金を徴収しない車両を定める告示」

三 災害救助、水防活動又は消防活動のため使用する車両（これらの活動に係るボランティア活動であって地方公共団体等が要請したもののため使用する車両で当該道路を管理する道路整備特別措置法（中略）第二条第六項に規定する会社等（中略）又は法第十八条第四項に規定する有料道路管理者（中略）が料金を徴収することが著しく不適当であると認めたものを含む。）で緊急自動車以外のもの

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【県庁舎等の施設の被害状況】

○県庁舎

- ・天井板の落下及び破損（本館36か所、新館20か所）
- ・電気・ガス・上下水道使用可（7/28職員確認済、7/29専門業者確認済）、空調24時間運転
- ・壁の破損（本館2か所、新館14か所）、扉の破損（本館7か所、新館2か所）、窓の破損（新館6か所）
- ・避難者 ⇒ 避難所へ9人案内済み（現在は退去済み）

○振興局等※窓口休止に関しては県HP掲載済み

	庁舎名	被害状況							業務への影響	現地確認 実施日	現地確認結果
		電気	ガス	水道	LAN	その他	人的被害	建築関係			
1	宇城総合庁舎	△ (会議棟停電)	○	× (断水)	△ (一部不通)	給水ポンプ異常	なし	壁一部破損(複数箇所)、外壁・ガラス窓破損、アスファルト一部破損	窓口業務休止 (農林部以外)	2026/7/29	営繕課職員による危険 度判定の結果、3階のト イレ部分のみ「要注意」 との判定
2	宇城保健所	○	× (閉栓)	× (断水)	○	エレベータ停止	なし	ドア破損、正面玄関に段差、コンクリートひび割れ及び隆起	-	2026/7/30	
3	上益城総合庁舎	○	○	○	○	エレベータ停止、自動ドア 停止	なし	外壁・壁、ガラス窓破損	3階の所属(農地整備課、林務 課、教育事務所)は2階以下へ 移動、県税窓口休止(再開)	2026/7/30	
4	上益城土木	○	○	△ (濁り)	△ (一部不通)	-	なし	正面玄関床・壁・渡り廊下ひび割れ、軒天一部落下、タイル剥 がれ	-	今後予定	
5	菊池総合庁舎	○	○	○	○	エレベーター(復旧済み)	なし	-	-	-	
6	玉名総合庁舎	○	○	○	○	-	なし	壁一部破損(4階)	-	-	
7	鹿本総合庁舎	○	○	○	○	エレベータ停止	なし	-	-	-	
8	八代総合庁舎	○ 停電(復旧済み)	○	× (断水)	△ (不通(一部 復旧済み))	エレベーター停止	なし	天井板の落下、天井からの漏水、壁の亀裂・破損、天井空調 吹出口脱落(複数階)、庁舎全体用空調故障(パッケージは稼 働)	窓口業務休止(原則窓口業務 再開(税務窓口を除く。裏口か ら出入りの動線制限あり)、天 井からの漏水の関係で一部職 員が別室で業務	2026/7/30	
9	芦北総合庁舎	○	○	○	○	エレベーター(復旧済み)	なし	玄関ガラス破損、庁舎外周のコンクリートと地面に隙間が発 生、ひび割れ	-	今後予定	
10	水俣保健所	○	○	○	× (不通)	FAX不通	なし	-	一部窓口を閉鎖中(システム が必要なもの)	今後予定	
11	球磨総合庁舎	○	○	○	○	-	なし	会議棟のトイレ壁にクラック	-	今後予定	
12	天草広域本部	○	○	○	○	エレベーター(復旧済み)、 空調故障(復旧済み)	なし	-	-	今後予定	

その他、菊池保健所、有明保健所、阿蘇総合庁舎については被害等なし

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【県庁舎等の施設の被害状況】

- 職員住宅 被害なし（総務厚生課）
- 自動車税事務所 被害なし（税務課）
- 県立大学（県政情報文書課）
 - 学 生：軽傷 8 人（処置済み）。
 - 建 物：講義棟・図書館・大ホールの空調復旧。エレベーター地震後緊急停止中（10箇所）。
外壁ひび割れ10箇所。内装の破損・ひび割れ箇所多数、機器の不具合等 4 箇所。
舗装タイルの一部破損箇所多数（割れ・隆起）。敷地内看板、柵の破損等12箇所。
 - 授 業：8月4日（火）までの間、対面での授業・試験は実施しない。
 - 教職員：教員、事務局職員の被害なし。
 - 避難者：熊本市からの要請により7月28日 18:00に開設。避難者は2人。

【私立学校の被害状況・休校状況】（私学振興課）

（人的被害）

- ・生徒の安否は確認中。
- ・13校から生徒等の負傷の報告あり。

（物的被害）

- ・学校施設等の被災状況は確認中。
- ・学校 39校（中高 18校、専修学校・各種学校 21校）
信愛中学・高校：校舎、体育館の内装材、設備などの剥がれや落下、外装材、屋根材などの剥がれや落下等。
熊本総合医療リハビリテーション学院：校舎の内壁破損、階段破損、天井のひび割れ、建物間のつなぎ目破損、一部水漏れ等
その他：校舎、体育館等内外壁の亀裂、渡り廊下ジョイントの破損、水道管破損による浸水、ポンプ漏水による断水、敷地内アスファルト陥没・亀裂 等

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【市町村庁舎の被害】

（震度 7）

- ・宇城市：庁舎一階・二階の窓ガラス破損、庁舎周辺の道路にヒビ・段差※当面の窓口閉鎖を市HPで周知
- ・氷川町：停電（電源車対応中）、棚から書類が落ち散乱

（震度 6 強）

- ・宇土市：庁舎に大きな被害なし（停電は復旧）
- ・美里町（中央庁舎）：庁舎横の倉庫内に設置していた災害対策本部を中央庁舎内に移設。停電（復旧済み）。
- ・八代市：職員は庁舎内で執務。
安全が確認できた一部の会議室は市民に開放しているが、引き続き庁舎全体の安全性を確認中。
- ・益城町：庁舎に大きな被害なし（停電は復旧）
- ・嘉島町：庁舎の渡り廊下を閉鎖

（震度 6 弱）

- ・御船町：天井パネル複数落下、蛍光灯複数落下、壁が倒れた箇所あり（庁舎には入れる）
- ・上天草市：天井の一部が破損（大きな被害なし）

※その他の市町村（震度 5 強以上）は現時点で庁舎に被害なし

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【総務部】

R8.7.30（木） 14：00時点

現在及び今後の対応状況

- ・ 今後の被害（人的被害・各所管施設等）について、情報収集及び対応を継続。
- ・ 今後、予算化が必要となる事業について、各部局に対し照会中。
- ・ カスハラ対応や電話応対品質向上のための外線電話への録音告知を本日 16 時から当面の間停止

【市町村への県職員派遣】

- ・ 応援職員を八代市、宇城市、宇土市、美里町、嘉島町、氷川町の 6 市町に各 4 名派遣（第 1 陣：7月29日～8月2日）。

【被災市町村への応援職員派遣】

- ・ 被災市町村へ応援職員の派遣二一ス調査を実施したところ、回答を得た 6 市町（熊本市、八代市、宇土市、宇城市、甲佐町、芦北町）から応援職員の派遣要望あり。（人数精査中）
- ・ 県市長会・町村会を通じて、県内の被災していない市町村からの応援職員の派遣調整を進めているほか、県からの応援職員の派遣についても検討中。
- ・ 加えて、総務省の調整により、現時点で 3 市町につき対口（たいこう）支援方式※による対口支援団体が決定し、今後、応援職員が派遣される見込み（一部は既に派遣中）。
（八代市←大分県・鹿児島県・沖縄県・北九州市、宇土市←福岡県、氷川町←佐賀県）

※ 対口支援方式：被災市町村ごとに、都道府県又は指定都市を「対口支援団体」として割り当てることにより、対口支援団体が基本的に派遣調整業務なども含め自ら完結して応援職員を派遣することをいう。

【市町村における財政運営・税の減免等】

- ・ 災害に係る地方財政措置等について、29日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
- ・ 災害に係る市町村税の減免・納税猶予について、29日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議資料

被害状況

○鉄道関係

●JR九州

(物的被害)

- ・九州新幹線：筑後船小屋駅～熊本駅間で、架線断線 1 カ所、レール歪み 7 カ所
熊本駅～鹿児島中央駅間で、防音壁落下損傷等 200 カ所以上、レール破断 2 カ所、橋脚のズレ 1 カ所
※詳細な被害は調査中
- ・鹿児島本線：荒尾駅～熊本駅間で、電柱損傷 2 カ所、電柱基礎の損傷 2 カ所
熊本駅～八代駅間で、架線断線 1 カ所、レール歪み 5 カ所、乗降場破損 2 カ所、電柱損傷多数、
車両破損（パンタグラフ）2 編成
※詳細な被害は調査中

・豊肥本線：熊本駅～宮地駅間で、乗降場破損 2 カ所

・三角線：宇土駅～三角駅間で、大きな損害なし

(人的被害)

- ・駅構内にて 4 名負傷者発生（うち 4 名救急搬送）
- ・新幹線内にて 8 名負傷者発生（うち 2 名救急搬送）
※7/29 16:00現在



●肥薩おれんじ鉄道

- ・本社（八代市）は事務所内部が被災し、断水、停電もあり電話不通。
報道対応等、一部本社機能は出水営業部で対応中

肥薩おれんじ鉄道本社社内及び
八代駅駅務員室の様子▶



令和8年熊本地震に係る 第6回 災害対策本部会議資料

被害状況

○航空機関係

●熊本空港

(物的被害)

- ・ターミナルビル：問題なし（一部、軽微な不具合はあるものの、通常運用に支障なし）
- ・ターミナル内の水道水の一部で濁水を確認、水道事業者である益城町から検査が終了するまで飲用水として使用を控えるよう指導あり（一部テナントで飲食物の提供を中止）
- ・滑走路、誘導路、駐機場、灯火類、保安検査関連：問題なし
- ・電源、下水、冷房等：問題なし

(人的被害)

- ・旅客の負傷者はなし、店舗スタッフに火傷1名（退院済）
- ・空港ターミナル内の旅客の滞留は航空路線やリムジンバス等の運航再開により29日夜に解消済

○バス関係

- ・九州産交バス・産交バス：八代営業所は建物亀裂・アスファルト隆起により業務停止中
その他営業所建物に亀裂・ガラス割れ

- ・熊本バス：営業所の建物亀裂
- ・熊本電鉄：営業所の建物亀裂
- ・都市バス：営業所の天井・機材破損

産交バス・八代営業所建物の様子▶



○フェリー関係

- ・熊本フェリー：人道橋と船体の接触により、人道橋の先端と船体のハッチの一部が損傷

○タクシー関係

- ・熊本市中央区・東区・南区、八代市、宇土市、上天草市、宇城市、人吉市、御船町及び益城町の16事業者16営業所における建物損壊、電気・水道・ガスの不通及び車両破損（県タクシー協会が調査中）

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議資料

運行状況

○鉄道関係

<JR九州：熊本エリア> <令和 8 年 熊本地震に伴う 7 月 30 日の運行計画について>

- 九州新幹線（上下線）

博多～筑後船小屋：本数を減らして運行

筑後船小屋～熊本：30 日中の再開を断念し、終日運行取り止め

熊本～鹿児島中央：始発から最終列車まで（終日）運行取り止め

※高速バス「B&Sみやざき」は、全便運休（7/29～8/7）

- 鹿児島本線（上下線）

鳥栖～熊本：通常運行

熊本～八代：始発から最終列車まで（終日）運行取り止め

- 豊肥本線（上下線）

熊本～肥後大津：本数を減らして運行

肥後大津～宮地：始発列車から運行取り止め（本日 15 時頃からの運行再開を目指し対応中）

宮地～大分：本数を減らして運行 ※「九州横断特急」運行取り止めのため

- 三角線（上下線）

宇土～三角：始発列車から運行取り止め（終日）

<特急列車の運行計画>

- 九州横断特急：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- あそばーい！：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- A列車で行こう：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

- 快速くまモンアドベンチャー号：始発列車から最終列車まで（終日）運行取り止め

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議資料

運行状況

<肥薩おれんじ鉄道>

- 被災状況の確認及び鉄道施設構造物やレール等の点検を行うため、29日から 1 週間程度全線運転見合わせ

<南阿蘇鉄道>

- 高森駅13:00発の便から運行再開 ※トロッコ列車は終日運休

<くま川鉄道、熊本電気鉄道、熊本市電>

- 通常運行

○バス関係

<九州産交・産交バス>

- 路線バス：八代方面は全便運休。熊本・木山・天草・三角・水俣方面の運行において一部欠便
- 高速バス：宮崎・鹿児島方面は全便運休。ひのくに号（福岡）、りんどう号（長崎）、福岡～黒川温泉線、夜行サンライズ号（関西）は条件付き運行
- 特急バス・快速バス：たかちほ号は全便運休。やまびこ号（大分）、たかもり号は条件付き運行
- 空港リムジンバス：条件付き運行

<熊本バス>

- 始発便から通常運行（イオンモール熊本バス停は乗降不可）

<熊本都市バス、熊本電気鉄道バス>

- 始発便から通常運行

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議資料

【企画振興部】

R8.7.30(木)14:00時点

運行状況

○航空機関係

＜天草エアライン＞

- 全線：通常運航

＜阿蘇くもと空港関係＞

- 国内線：通常運航
- 国際線：通常運航

○フェリー関係

＜熊本フェリー＞

- 7:30熊本発（始発）より運航再開（人道橋破損のため車両による乗船のみ可）

＜有明フェリー、三和商船、苓北観光汽船、九商フェリー、島原鉄道（フェリー）、共同フェリー、湯島商船、シークルーズ、天長フェリー、獅子島汽船＞

- 通常運航

被害状況

【世界遺産関係】

- 万田坑 事務所（構成資産）窓ガラス 1 か所破損
- 三角西港 ・旧三角海運倉庫（構成資産）の屋根（一部）が崩落 ・旧三角簡易裁判所（構成資産）の窓ガラスにヒビ
- 崎津集落 被害なし

今後の対応

【交通機関関係】

- 交通機関の運行状況について、引き続き情報収集に取り組み、適時適切な情報発信に努め、被害の拡大と二次被害の発生防止に努める。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議資料

被害状況

【本庁サーバ室及び業務システム】

- 停電の発生はなく、サーバ室への電力供給を確認（※ サーバ類の転倒等なし）
- グループウェア（メール）、LoGoチャット、リモートツール（TELET, Webex, CACHATTO等）異常なし

【通信ネットワーク】

- ＜本 庁＞ 被害なし（庁内ネットワーク、LGWAN：接続良好確認）
- ＜広域本部、地域振興局＞ 県南広域本部のネットワーク障害解消
- ＜出先機関との接続＞ **出先機関【3か所】、県立高校【7か所】で通信障害発生**
（芦北）水俣保健所、熊本県環境センター、水俣港管理事務所
- ＜市町村との接続＞ 被害なし

今後の対応

【各種業務システム・通信ネットワーク関係】

- 各LO及び水俣保健所にモバイル化端末（全庁ネットワーク接続可）を配備
- 出先機関との通信ネットワークの被害状況、復旧状況の確認を継続する
- 業務支援機器（P C、スマホ、タブレット等）及びデジタルツール（各種管理台帳等）導入相談窓口の設置

【災害支援通信機器】

- スマホ/携帯 KDDI 10台、ドコモ 50台、ソフトバンク 20台（市町村派遣リエゾン、DMAT等へ配備）
- モバイルルーター NTTドコモ 10台（DHEAT等用で調整中）
- スターリンク（九州総合通信局, KDDI, ドコモ, ソフトバンク提供分） DMAT, 被災市町（通信環境不安定地域）へ配備
- ドローン KDDI 1機（専属パイロット対応、夜間飛行可能）

【D-CERT派遣について】

- 県及び市町村支援に向けて、県と連携し被災状況、ニーズを把握

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

被害状況**社会福祉施設、医療機関等における被害状況****【人的被害】**

○救護施設や医療機関等において、負傷者あり（骨折、軽傷ほか）

【物的被害】

- | | |
|------------|---|
| ○医療機関 | <u>101</u> 施設（八代市、宇城市、熊本市、宇土市、天草市ほか）停電・断水等 |
| ○薬局 | <u>73</u> 施設（八代市、熊本市、宇城市ほか）停電・断水等 |
| ○高齢者施設 | <u>580</u> 施設（熊本市、八代市、宇城市ほか）壁ひび割れ、ガス供給停止、断水等 |
| ○児童福祉施設等 | <u>235</u> 施設（八代市、嘉島町、益城町ほか）壁ひび割れ、断水等 |
| ○障がい者福祉施設 | <u>235</u> 施設（宇城市、八代市、宇土市、益城町ほか）建物被害、停電・断水等 |
| ○救護施設 | 3施設（八代市、芦北町、西原村）壁ひび割れ等 |
| ○と畜場・食鳥処理場 | 3施設（八代市、宇城市、御船町）停電、天井・機器破損等 |
| ○県有施設 | 4施設（保健環境科学研究所、福祉総合相談所、動物愛護センター、こども総合療育センター）壁ひび割れ等 |

※八代児童相談所（八代総合庁舎内）は執務室への入室が困難な状況のため、福祉総合相談所の会議室を間借りして業務中。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木） 14：00時点

これまでの対応

○20市町村について、災害救助法の適用を決定

※別途、熊本市においても災害救助法の適用を決定（法の適用日は令和8年7月28日）

○県の物資集積拠点としてグランメッセ（展示ホールA）を開設

○国からのプッシュ型支援によりパン1万食を受け入れ、スポットクーラー及び電源車等についても受入れ後、避難所に発送済み。

○高齢者・障がい児者施設について、医療提供が必要な方への支援についてDMAT等と連携して調査中。

【病院間搬送について】

○熊本南病院（宇城市）：全入院患者127名を搬送対応済み。

○希望ヶ丘病院（御船町）：搬送が必要な入院患者119名を搬送済み。

○あおば病院（宇城市）：搬送が必要な入院患者88名のうち20名を搬送済み。残り68名のうち19名は佐賀県内の病院に搬送中。

○八代更生病院（八代市）：搬送が必要な入院患者104名を搬送済み（うち県外病院への搬送7名）。

【ヘリによる救急搬送について】

○ヘリ救急搬送実績（7月30日（14時時点）：2件（全て病院間搬送）） ※7月29日からの累計：13件

ドクターヘリ：2件（熊本：1件、鹿児島：1件）

【DHEAT派遣について】

○県外DHEAT：宮崎県・長崎県より先遣隊各1チームが本庁・八代保健所へ

○県版DHEAT：阿蘇保健所・山鹿保健所より初動班各1チームが宇城保健所・八代保健所へ

※県外先遣隊及び県版初動班に続く派遣チームを調整中

【DMAT派遣について】

○DMAT活動拠点本部を済生会熊本病院及び熊本労災病院に設置

済生会熊本病院配下（県央）で28チーム、熊本労災病院配下（県南）で47チーム活動中

【日赤救護班等の支援について】

○救護班が八代、宇城で各2チーム（計4）活動中。県庁2チーム、八代、宇城で本部機能支援チームが各1チーム（計4チーム）活動中

【DPAT派遣について】

○DPAT調整本部で県外DPAT6チームが活動中。DPAT活動拠点本部（熊本労災病院）で5チーム（県外4、県内1）が活動し、あおば病院の患者搬送等に対応中。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木） 14：00時点

これまで・今後の対応

【避難所等の生活環境対策】

○専門職派遣

- ・災害支援ナース：30日(木)から宇城総合病院に派遣。宇城市・氷川町等の避難所への派遣調整中。
- ・県保健師等チーム先遣隊4名を宇城保健所及び八代保健所へ派遣。
県外保健師等チーム（※管理栄養士含む7チーム）が当該保健所管内の5市町へ派遣。県内市町村間
応援保健師職員派遣について調整中。
- ・日本栄養士災害支援チーム（JDA-DAT）について、宇城・八代保健所派遣開始（7月30日(木)～）

○歯科保健医療支援活動について

JDAT（日本災害歯科支援チーム）先遣隊を宇城地域及び八代地域に派遣し、避難所等の歯科保健医療ニーズ等の把握を実施（7/31～）

○モバイルファーマシー（移動式薬局）について

現状直ちに必要な状況ではないが、県薬剤師会と連携し要請があればいつでもモバイルファーマシーを出動できるよう準備している。

○宿泊支援提供事業について

市町村に事業の実施を通知済。県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携して受入可能宿泊施設を確認中。

○入浴支援事業について

市町村に事業の実施を通知済。実施を希望する市町村において準備中。実施中：天草市（7/29～）

○熱中症対策について

熱中症予防及びエコノミークラス症候群予防対策について、避難所等への啓発資料配布（別添）、県ホームページやテレビ、ラジオ、SNS等を活用した啓発を実施。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【健康福祉部】

R8.7.30（木） 14：00時点

今後の対応

【感染症対策】

- 「避難所における感染症対策」及び「清掃作業時の感染症対策」の周知（市町村に通知、県HP掲載、チラシ作成）
- 「障害のある方への支援や配慮事項等」の周知（県HP掲載）

【食品関係】

- 「避難所における食中毒対策」の周知（県HP掲載、チラシ作成）
- 炊き出しボランティア等の受け入れ事務フローの周知（各保健所に共有）

【動物関係】

- 令和8年熊本地震に係るペットに関する相談窓口の設置（アニマルフレンズ）及び周知（チラシ作成、県HP掲載、市町村に通知）
※迷子の犬猫等に関する相談対応等

【応急仮設住宅関係】

- 早期の建設型応急住宅の整備に向け、事前準備の調整を開始。
- 介護保険被保険者証がなくても介護サービスを受けられること等について、市町村へ通知するとともに、県ホームページに掲載済。
- マイナ保険証等がなくても医療機関等の受診が可能な旨について、市町村等へ通知するとともに、県ホームページに掲載済。
- 令和8年熊本地震義援金の募集を開始。
- 県災害ボランティアセンターを設置し、市町村災害ボランティアセンターの立上げ後、募集開始予定。

【医療機関や社会福祉施設等における水の確保】

- 断水により、診療継続が困難となっている医療機関等からの支援要請が数多く寄せられている。

避難されている皆様へ

地蔵により長時間避難所で生活されていると、エコノミークラス症候群、熱中症、食中毒が発生する可能性が高くなります。

避難所での集団生活では、以下の点に注意しましょう。

注意!

1 エコノミークラス症候群対策

長時間足を動かさずに同じ姿勢でいると、**エコノミークラス症候群**を起こす可能性があります。初期症状として、太ももから下の足が赤くなったり、腫れたり、痛み等が出現することもあります。足にできた血栓が肺に詰まり、突然の胸痛、呼吸困難、失神等の症状が出現し、大変危険な状態となることもあります。

【予防方法】

- (1) 長時間同じ（特に車中での窮屈な）姿勢でいないようにする。
- (2) 足の指をこまめに動かす、または歩く。
- (3) 適度な水分を取る。
- (4) 時々深呼吸をする。

2 熱中症の症状及び対策

気温が急に上昇した日は、**片づけ作業や車内での作業に特に注意してください。**

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、こむら返り、頭痛、吐き気、だるさ
- いつもと様子が違う、倦怠感、虚脱感

《重症時》○ 返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱い

【予防方法】

- (1) こまめに水分補給する（のどが渇く前に飲む）
- (2) 暑さを避ける

- ・ 日中の外出を控え、帽子や日傘を利用する
- ・ 室内はエアコンや扇風機で温度管理する
- ・ 風通しの良い服を着用し、保冷剤などで体を冷やす
- ・ 外出時は日陰で休憩をとる

3 食中毒対策

- (1) 調理時は清潔に努め、手洗いもしっかり行いましょう。

流水がない場合は、ウェットティッシュなどで代用しましょう。

- (2) 生ものは避けて、**加熱したものを食べる**ようにしましょう。
- (3) 調理したものは、**早めに食べ**ましょう。
- (4) 食品は、**温度が上がらない冷暗所に保管**しましょう。
- (5) 食べ物が置いてある場所にペットなどの動物を近づけないようにしましょう。
- (6) 提供された食品は、消費（賞味）期限内に食べましょう。

4 その他

- (1) 具合が悪くなった場合は、**早めに医師等に相談**しましょう。
- (2) 食物アレルギーのある方は、**食事にアレルギーが含まれていないか確認**しましょう。

連絡先：熊本県健康づくり推進課 096-333-2208

熊本県健康危機管理課 096-333-2247

熱中症予防及びエコノミークラス症候群予防対策について、左の避難所等への啓発資料を配布

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【病院局】

R8.7.30（木） 14：00 時点

被害状況

被害状況

【人的被害】

○被害なし（入院患者、職員、委託職員）※非番職員についても安否確認済。

【建物被害】

○大きな損壊なし。細かい破損あり。詳細は今後確認。

○書棚、キャビネット、パソコン、テレビ等、転倒多数。コインランドリー、検査室機器一部故障。

※地震後停電（空調切れ）。20 時に電気（空調）復旧。29 日（水）ボイラー復旧。

※井戸水利用、地震後白濁が見られ、飲用停止。29 日（水）水質検査（30 日（木）結果：飲用可）

※入院患者には、28 日（火）夕方、29 日（水）朝は非常食提供。29 日（水）昼から給食再開。

※29 日（水）の外来は予約、緊急について対応。30 日（木）から通常診療。

デイケア等は、31 日（金）から再開予定。

今後の対応

- ・現在入院患者 95 名（29 日に 7 名受入）。今後の患者受入について、現在の医療体制を踏まえ、当面の受入れ目安を 110 名程度とする。（関係機関連絡済）
- ・現在、他医療機関から 10 名入院受入れ調整中。
- ・避難者受入れ要請があった場合、会議室提供可能。（職員配置困難）
- ・当院から災害支援ナース 1 名派遣（宇城市）予定。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

被害状況

【水道の状況（断水）】

市町村名	熊本市	宇土市	宇城市	御船町	甲佐町	八代市 氷川町	芦北町	天草市	上天草市
断水戸数	約8,700	約12,200	約17,800	約2,700	約400	約28,500	約1,000	約1,100	約7,300

計 79,700戸

- 人吉市で原水の濁りによる水量不足のため、水圧低下を確認（約15,000戸）。
- 菊池市、大津町、菊陽町、西原村で濁水を確認。
- 益城町の一部で漏水を確認。

【給水所の状況（16市町村）】

- 上記の断水、濁水、漏水のある市町村については、全て給水所を設置済み。
- 随時、市町村において給水所等の設置を調整中。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

【環境生活部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【廃棄物処理施設等の状況】

- ごみ処理関係：（焼却施設）通常稼働 1 1、点検中 4
（収集運搬）通常収集 4 5
- 仮置場関係：設置予定 1 2 市町村（産業資源循環協会と連携）
開 設 日：7/29（水）芦北町
7/30（木）西原村、甲佐町
7/31（金）御船町、美里町、上天草市
※他の市町村は日程検討中
- し尿処理施設関係：通常稼働 1 3、稼働不可 1（八代生活環境事務組合）→別施設で処理中
- 「エコアくまもと」については、被害は確認されず、通常どおり稼働中。

【県有施設等】

- 鳥獣保護センター：会議室の天井板の一部落下などが確認された。（屋外の鳥獣救護舎の一部に破損があったが修繕済み）。
- 天草ビジターセンター：天井や壁に軽微な被害及び受水槽への給水が停止。原因調査中。
- 富岡ビジターセンター：被害は確認されていない。
- 県民交流館パレア：内部設備の部品の一部損壊を確認済。点検のため7/29（水）は休館
- 環境センター：敷地内通路や外壁にクラックあり。安全性には問題なく、7/30（木）から開館。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

これまで・今後の対応

○ 引き続き、関係施設等の被害状況について情報収集を継続。

【災害廃棄物処理関係】

○ 廃棄物処理に係る職員を環境省と福岡市から熊本県に派遣（7/29（水）到着済み）。

【県民生活関係】

○ 災害に便乗した消費者トラブル防止のため、プレスリリース、県ホームページ、県公式 SNS 等による注意喚起を実施。

○ 宇土市、宇城市、美里町及び上益城郡 5 町（広域で連携）からの依頼により、各市町の消費生活相談（専用ダイヤル分）を県消費生活センターで代行。

○ 男女共同参画の視点からの「避難所チェックシート」（内閣府作成）を市町村へ周知及び県ホームページに掲載するとともに、避難所における盗難、性被害・DV、災害に便乗した消費者トラブルを防止するためのチラシを避難所に配布予定。

【災害物資調達関係】

○ 災害物資協定を締結している県生活協同組合連合会に物資調達及び輸送を要請中。

被害状況

令和 8 年熊本地震に係る
第 6 回災害対策本部会議

【県有施設等】

- グランメッセ熊本：
 - ・ Aホールは無事。物資集積拠点として使用中。
 - ・ 昨日（7/29）16:30頃、Bホールの天井が一部落下。躯体に損傷はない見込みだが、BCDホールでは天井その他の応急措置が必要。（一日も早い復旧を目指し、復旧メドについて業者等と協議・精査中）
 - ・ 一般利用は当面休止（7/29～1か月程度）
- 熊本県物産館：商品の落下あり。店舗被害なし。片付け完了。本日（7/30）から通常営業。
- 技術短期大学校：天井の崩落、ガラスの破損など多数の建物被害が発生。水道は断水中だが、トイレの使用が可能な程度まで復旧。エアコンは部分的に復旧（本部棟は不可）。夏季休暇を前倒し（8/8開始を7/29開始に変更）。
- 高等技術専門校：外壁のひび割れなど建物被害が発生。現在夏休み中（7/25～8/16）。
- 産業技術センター：ボイラー配管等が一部破損。

【商工関連事業者等】

- 八代市 アーケードの通路にひび割れ発生。屋根の崩落なし。建物倒壊を数件程度確認。
- 信用保証協会 建物被害一部あり（八代支所は水道管破裂）
- 商工業関連業者 現在842件（被害額確認中含む）、26億5千万円被害報告あり。
- 誘致企業 現時点で149社において建屋や設備等の被害を確認。
- 地場企業 建物、設備等の被害あり 77社、調査中 17社
- 発電施設 水力発電施設は被害発生報告なし（確認中の施設あり）、太陽光発電施設 1件被災）、くまもと県民発電所 5件中4件異常なし1件確認中。バイオマス発電施設（日本製紙外2件）が被災、発電停止。※未報告の施設については、現在確認中。
- 砕石関係 県央の採石場内で小規模な崩落箇所あり（なお、場外への土砂流出なし）
- 球磨焼酎酒造組合 物品が倒壊

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

今後の対応

【災害物資協定企業】

協定企業の被害状況等を確認中。健康福祉部と連携を取り、適宜、協定企業に協力依頼を要請。

（協定企業）

熊本県パン協同組合、(株)鶴屋百貨店、株式会社ゆめマート熊本、イオン九州(株)、(株)イズミ、(株)ローソン、サントリーフーズ(株)、(株)ファミリーマート、熊本県共同店舗連絡協議会、(株)カインズ、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ナフコ、南日本段ボール工業組合、株式会社めん食、株式会社グッデイ、太陽工業株式会社熊本県テント工業組合、フタバ九州株式会社、株式会社ホームインプループメントひろせ、熊本県畳工業組合

【被災商工関連事業者への支援】

- 県に特別相談窓口を設置。

商工政策課096-333-2316 商工振興金融課096-333-2314

関係団体に対しても、可及的速やかに窓口の設置を要請済み。

- 国が県内の関係機関等に特別相談窓口を設置（次ページ一覧のとおり）。
- 熊本県信用保証協会において、中小・小規模事業者向けの緊急時短期資金保証制度及び緊急時条件変更の取扱いを開始。

【経済産業省の支援】

- 「簡易型クーラー」のプッシュ型支援については、7/29（水）に第一便として航空自衛隊機で当面の需要である324台が熊本空港に到着。陸上自衛隊の西方総監部が、本日中に全てを県内各地の避難所や福祉施設に輸送いただく予定。
（輸送先：八代市、益城町、西原村、芦北町、人吉市、宇城市、美里町、御船町、宇土市など）
- この他、ブルーシート、土嚢袋、携帯式トイレ、冷風機、モバイルバッテリー、段ボールトイレなどをグランメッセで受入れ。
- 国土交通省から敷パッド、ブランケットを受入れ。

令和8年熊本地震に係る 第6回災害対策本部会議

令和8年熊本地震に伴う災害に関する特別相談窓口一覧

都道府県	機関名	支店名		連絡先
熊本県	日本政策金融公庫	熊本支店	中小企業事業	096-352-9155
熊本県	日本政策金融公庫	熊本支店	国民生活事業	0570-097-290
熊本県	日本政策金融公庫	八代支店	国民生活事業	0570-098-446
熊本県	商工中金	熊本支店		096-352-6184
熊本県	熊本県信用保証協会			096-375-2000
熊本県	熊本商工会議所			096-354-6688
熊本県	八代商工会議所			0965-32-6191
熊本県	荒尾商工会議所			0968-62-1211
熊本県	人吉商工会議所			0966-22-3101
熊本県	水俣商工会議所			0966-63-2128
熊本県	本渡商工会議所			0969-23-2001
熊本県	玉名商工会議所			0968-72-3106
熊本県	山鹿商工会議所			0968-43-4111
熊本県	牛深商工会議所			0969-73-3141
熊本県	熊本県商工会連合会			096-325-5161
熊本県	熊本県中小企業団体中央会			096-325-3255
熊本県	熊本県よろず支援拠点			096-286-3355
全国	全国商店街振興組合連合会			03-3553-9300
九州	中小機構 九州本部 企業支援部 企業支援課			092-263-0300
九州	九州経済産業局 産業部中小企業課			092-482-5451

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【観光文化部】

R8.7.30（木） 14：00 時点

被害状況

【1 観光施設・宿泊施設等】

- ・県央及び県南地域を中心とした県内の主な宿泊施設及び観光協会に電話で被害状況確認。以下の宿泊施設において被害あり。
なお、現時点で人的被害の情報なし。

①熊本市：壁の亀裂（1件） ②八代市：玄関倒壊、漏水被害（2件） ③上天草市：水道管破裂（1件） ④水俣市：エレベーター故障（1件）

- ・県公式観光サイトにて、道路や各交通機関の情報をリンク掲載（多言語版含む）。

【2 県有施設（指定管理）】

○ 熊本地震震災ミュージアム K I O K U

- ・人的、建物被害なし。

- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

○ 県立劇場

- ・人的被害なし。
- ・シャンデリアのカバーがずれ、電球が落下。
- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

- ・演劇ホール照明のカバーが落下。他の箇所も緩んでおり落下の可能性あり。
- ・エレベーターが停止。

○ 熊本県伝統工芸館

- ・人的被害なし。
- ・ショップの商品やカフェの食器等が落下し破損

- ・入口前の舗装に長いヒビあり
- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

○ 野外劇場アスペクタ

- ・人的、建物被害なし。

- ・安全が確保されるまで当面の間、休館。

【3 個別出先機関】

○ 博物館ネットワークセンター

- ・人的被害なし。
- ・地盤（約 3 cm）及び建物（約 10 cm）の沈下発生。収蔵物の多くが棚から落下

- ・外壁、敷地内石垣、自動ドア、窓ガラス等破損あり。
- ・当面の間、休館。

今後の対応

【1 観光施設・宿泊施設等】

- ・熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携のうえ、引き続き被害状況等の情報収集を行う。

【2 県有施設（指定管理）、3 個別出先機関】

- ・各指定管理者・出先機関職員にて引き続き状況を確認。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30 (木) 14:00 時点

被害状況

■ 農業関係

【農作物・農業施設】

(農作物被害) ・果実の落果(梨) 調査中であるが、被害中～大の様相(菊池市、氷川町)

- ・大豆ほ場の亀裂(熊本市)
- ・イチゴ高設ベンチの倒壊(宇城市、氷川町)
- ・ブドウ棚の崩落(宇城市)
- ・イチゴ苗・花苗の転倒(宇城市、八代市)
- ・いぐさ作業場、倉庫等の倒壊による機械類や織機等の被害(八代市、氷川町)

・イチゴ、露地野菜、しょうが、いぐさの用水路等の損壊等による水供給不足(氷川町、八代市)

(園芸施設)

(畜舎・農舎)

- ・ハウスの液状化(熊本市、八代市)
- ・農業用倉庫の倒壊(益城町)
- ・牛舎の倒壊(熊本市、宇城市)
- ・重油タンクからの油流出(熊本市、宇城市)
- ・畜舎設備の破損(熊本市、大津町)
- ・換気扇故障による採卵鶏死亡(大津町)
- ・飼料タンクの転倒(玉名市)
- ・乳業工場(熊本市)の施設内機械破損
⇒生乳の受入れはできるが製品の製造ができないため、全量を別工場へ移送

(その他)

- ・地方卸売市場の断水及び施設内道路ひび割れ(八代市)、
- ・市場会館及び関連会社社屋の破損(熊本市)
- ・直売施設の断水、施設設備損壊(宇城市)
- ・J A 熊本経済連第二園芸集送センターの損壊(停止中)(宇城市)
- ・東部カントリーエレベータの集荷見送り検討中(氷川町)

【農地(田・畑・樹園地)、農業用施設】

- ・堤高15m以上のダム・ため池など、県有土地改良施設等の緊急点検を実施済み(別表のとおり)。
- ・球磨川遙拝堰から取水している不知火幹線水路(国営事業実施中)の崩壊による農業用水路の供給が停止。



梨の落果(氷川町)



イチゴ高設育苗の破損(八代市)



J A 熊本経済連
第二園芸集送センターの損壊
(宇城市)



いぐさ製織作業場の倒壊
(八代市)

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 14：00 時点

被害状況

■ 林業関係

- 【林道施設】 法面崩壊・落石 11路線28箇所（八代市）
【山腹崩壊】 ヘリによる林野関係被災状況確認後、市町村や事業体と連携し、より詳細な被害状況調査を実施予定。
※ヘリによる調査は7／30に実施
【苗木生産施設】 苗畑における灌水施設の損壊（熊本市）
【林産施設等】 木材市場施設内の液状化（八代市）

■ 水産業関係

- ホイストクレーンの傾斜（熊本市）
海床路の損傷（宇土市）
八代漁協の種苗生産施設の配管損傷（八代市）
天草漁協の壁ひび割れ、外壁スレートの損傷（天草市）

■ その他

- 【農林水産部関係施設】 中央家畜保健衛生所（熊本市）：機械破損
水産研究センター（上天草市）：天井の一部破損及び壁亀裂発生
農業研究センター本部（合志市）：研究備品の破損、飲料水の濁り（飲用不可）
茶業研究所（御船町）：大型製茶工場の天井落下、製造ライン破損、外壁・内壁脱落ひび割れ、
アスファルト舗装のクラック、給湯器等設備の破損
草地畜産研究所（阿蘇市）：研究用水源の斜面崩落
アグリシステム総合研究所（八代市）：断水、停電、水道管破裂、外壁・内壁ひび割れ、研修館窓ガラス破損、
いぐさ作業棟シャッター破損・、研究備品の転倒・破損
果樹研究所（宇城市）：断水、現場控室建屋の損壊、本館廊下天井落下、
構内作業道・ほ場の地割れ（複数箇所）、かん水用配管破損・漏水、
研究用備品の破損、ナシ落果被害
農業大学校：教育棟、体育館、研修施設の一部で扉や窓ガラス等が破損、
機械倉庫の一部でクラックが発生、牛舎・ガラス温室の一部でガラスが破損
林業大学校：研修を一定期間休止
林業研究・研修センター：技能講習を一定期間休止

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

被害状況

■漁港漁場施設

県管理漁港 16 漁港のうち 被害あり・・・4 漁港（赤瀬、郡浦、合串、樋合）防波堤空石積崩落、物揚場損傷等
被害なし・・・12 漁港（牛深ハイヤ大橋含む）
市町管理漁港 87 漁港のうち 被害あり・・・17 漁港（天明、二見、住吉、長浜、大浦元浦 ほか12 漁港）
点検中・・・15 漁港
被害なし・・・55 漁港
指定管理施設 樋合漁港漁港利用調整施設・・・護岸エプロン損傷及び沈下の被害あり
牛深漁港漁港浄化施設・・・被害なし



防波堤空石積崩落
（合串漁港）

■【別表】今回の地震で点検対象となる施設等

対象施設	対象施設数	調査完了				備 考
				異常あり		
		箇所数	割合	箇所数	割合	
堤高 1 5 m以上のため池・ダム	1 4 箇所	1 4 箇所	1 0 0 %	0 箇所	0 . 0 %	
防災重点農業用ため池	4 4 3 箇所	<u>4 4 3</u> 箇所	<u>1 0 0</u> %	<u>5 6</u> 箇所	<u>1 2 . 6</u> %	
地すべり防止施設	1 1 箇所	<u>1 1</u> 箇所	<u>1 0 0</u> %	0 箇所	0 . 0 %	
営農飲雑用水施設	1 9 箇所	<u>1 9</u> 箇所	<u>1 0 0</u> %	0 箇所	0 . 0 %	
農地海岸保全施設	4 3 箇所	<u>4 3</u> 箇所	<u>1 0 0</u> %	<u>1 0</u> 箇所	<u>2 3 . 3</u> %	
(合計)	5 3 0 箇所	<u>5 3 0</u> 箇所	<u>1 0 0</u> %	<u>6 6</u> 箇所	<u>1 2 . 5</u> %	

- ・ 防災重点農業用ため池443箇所のうち56箇所において、堤体の沈下等の異常を確認しており、今後、管理者等においてブルーシート掛け等の応急対策や監視体制の強化を実施。
- ・ 農地海岸保全施設43箇所のうち10箇所において、護岸のひび割れ等を確認しており、まずは交通止め等の安全対策を実施するとともに、今後、対策工法の検討を実施。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【農林水産部】

R8.7.30（木） 14：00時点

今後の対応

- 部内各課、広域本部・地域振興局関係課に対し、引き続き被害状況の把握及び報告に係る体制整備を依頼。
- 被災農業者への支援として、各広域本部（地域振興局）農業普及・振興課に「営農相談窓口」を設置済み。
- 被災農林漁業者への支援として、団体支援課（096-333-2371）に「金融相談窓口」を設置済み。
- 農業革新支援センター情報「地震に伴う農業ボイラーやタンクからの油流出防止対策について」及び「地震に伴うイチゴ苗の転倒・損傷等への技術対策について」を発出。
- 農林水産部関係の災害時応援協定に係る対応状況
 - ・ 県酪連との救援物資提供に関する協定：飲料の在庫状況やニーズを踏まえ、対応を調整中
 - ・ 災害時における応急仮設住宅用木材の供給に関する協定に基づく連携
 - ・ 漁港建設協会との被災漁港への支援に関する協定：状況に応じて、対応を調整中
- 農業用水路の供給が停止している不知火幹線水路（八代市）について、現在、国が復旧工法等を検討中。
- 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農工研）の対応
 - ・ 被災ため池（熊本市）、農地海岸保全施設（八代市）の復旧に向けた技術指導を実施予定。

【農林水産省からの支援】

- ・ MAFF-SAT（農林水産省サポート・アドバイス・チーム）の派遣：計 4 名
- ・ 農林水産省から技術指導及び被害調査等支援のため農業土木技術職員派遣（7 / 30～）：60名程度
- ・ 林野庁（九州森林管理局含む）からの派遣：計 3 名
- ・ 水産庁（九州漁業調整事務所含む）からの派遣：計 2 名
- ・ ヘリによる林野関係被災状況調査を実施（7 / 30）

被災状況の把握等を
国と連携して対応

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【道路・橋りょう】

< 県管理道路 > ※これまで全面通行止め 27カ所発生、そのうち 13カ所解除

現時点の全面通行止め 12路線 14カ所

- 八代鏡線（八代市）植柳橋 歩道橋（側道橋）落橋。車道通行可
- 三本松甲佐線（甲佐町）落石 全面通行止め
- 今吉野甲佐線（甲佐町）ボックスカルバート段差 全面通行止め
- 御船甲佐線（御船町）メロディ橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 国道 219 号（八代市）新萩原橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 小川嘉島線（宇城市）路面段差 全面通行止め
- 国道 218 号（宇城市）新山崎橋 桁ズレ 全面通行止め
- 八代鏡線（八代市）家屋倒壊 全面通行止め
- 大牟田大靱八代港線（八代市）鳥居倒壊 全面通行止め
- 鏡宮原線（八代市）跨線橋 ジョイント段差 全面通行止め
- 鏡宮原線（氷川町）家屋倒壊 全面通行止め
- 八代不知火線（八代市）横江大橋 橋脚損傷 全面通行止め
- 中津道八代線（八代市）路面陥没 全面通行止め
- 益城矢部線（御船町）落石 全面通行止め

< 直轄国道・高速道路 >

- 九州道（松橋 I C～えびの I C） 全面通行止め <https://ihighway.jp/pcsite/map/?area=area09>
- 南九州道（八代 J C T～田浦 I C） 全面通行止め

令和8年熊本地震に係る 第6回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【河川・海岸】

- 全6ダム（市房・氷川・亀川・上津浦・路木・石打）で、点検が完了し、異常なし。
- 河川については、12河川25箇所です堤防沈下や護岸ひび割れ等を確認。引き続き点検を実施中。
- 海岸については、全83海岸で点検が完了し、9海岸で護岸等のひび割れやずれを確認。

【公園等】

- 各県営都市公園
 - ・エコパーク水俣：液状化発生。立入禁止措置、応急対策完了。
 - ・テクノ中央緑地：園路の石張破損、修景施設の柱のひび割れ発生。
被害箇所は立ち入り禁止措置。
 - ・本妙寺山緑地公園：異常なし。
- ※熊本県営八代運動公園：九州電力からの要請を受け、復旧・支援活動の拠点として駐車場を提供。

【下水道・集落排水】

< 県流域下水道 >

- 熊本北部浄化センター：被害なし。
- 八代北部浄化センター：管渠点検完了、マンホール周辺の陥没が複数発生。
- 球磨上流浄化センター：被害なし。

< 市町下水道 > ※震度5弱以上の市町を確認

- 15市町（上天草市、合志市、大津町、山鹿市、菊池市、人吉市、玉名市、阿蘇市、和水町、多良木町、湯前町、あさぎり町、苓北町、嘉島町、菊陽町）：点検完了、被害なし。
- 4市町（宇城市、益城町、天草市、水俣市）：破損、一部機器に異常があるが、処理機能に問題なし。

次ページへ続く

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議

【土木部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

○4 市町（氷川町、八代市、宇土市、御船町）：点検中。

※4 市町（八代市、宇土市、宇城市、氷川町）からの支援要請を受け、7/31から職員 4 名を LO 派遣（土木職）。
国、福岡県、大阪市、熊本市及び管路管理業協会と災害支援体制の調整開始。

< 集落排水 > ※震度 5 弱以上の市町村を確認

○14 町村（熊本市、玉名市、山鹿市、合志市、大津町、菊陽町、南阿蘇村、芦北町、山江村、あさぎり町、苓北町、菊池市、益城町、宇土市）：点検完了、被害なし。

○1 市（宇城市）：一部機器の異常があるが、処理機能に問題なし。

○2 市（八代市、天草市）：点検中。

【港湾・空港】

○八代港：コンテナターミナルにおいて、ガントリークレーン損傷、レールの曲がり、ヤードの液状化が発生。
くまモンポートなど外港地区全体において、岸壁エプロンの亀裂、ふ頭用地沈下等が発生。
その他、大島地区臨港道路の液状化、内港地区の岸壁亀裂等が発生。

○熊本港：人道橋や臨港道路において、破損や亀裂が発生。

○三角港：海のピラミッド前面や県漁業取締事務所浮桟橋付近の歩道で亀裂等が発生。港全体が断水。

○水俣港：エコパーク水俣にて液状化発生。立入禁止措置、応急対策完了。

○田浦港：岸壁エプロンや臨港道路で亀裂等が発生。

○佐敷港：防波堤の傾き・沈下が発生。

○市町管理港湾：鏡港、日奈久港、上天草港、天草港において、物揚場や護岸のひび割れ・沈下等が発生。

○天草空港：滑走路の照明角度にズレが生じたため一時閉鎖したが、復旧済み。

○八代港、三角港における支援船の受け入れについて、九州地方整備局（リエゾン 2 名）と連携して調整。

7/29から8/1までに、海上保安庁・海上自衛隊・国交省の巡視船等 12 隻を順次受け入れの上、飲料水や救援物資の提供を開始。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議

【土木部】

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【砂防施設・土砂災害】

- 砂防施設（446カ所）のうち137カ所の点検が終了。現時点で被害報告なし。
- 土砂災害について、九地整防災ヘリによる被災状況調査等をもとに情報収集中。

【公営住宅】

- 県営住宅（42団地）については重大な被害報告なし（電気温水器からの小規模な水漏れ等あり。すべて対応済。）
- 市町村営住宅については、13市町村45団地で外壁や敷地にひび割れ等の被害報告あり。
- 県営住宅での被災者受入に向けて、30戸程度を準備中。市町村営住宅についても確認中。

【建築・盛土】

- 建築物応急危険度判定について、宇城市及び氷川町で実施中。その他の市町村とは協議中。
- 既存盛土の被害状況調査を実施中（八代市、宇城市、上天草市、大津町、西原村、芦北町）。
- 住宅金融支援機構が被災住宅に関する相談窓口を設置し、市町村に周知。
- 建設型応急住宅の整備に向けて、協定団体や市町村と整備に向け調整中。

【国土交通省等からの支援】

- TEC-FORCE等の派遣：県11名（先遣調査班5名、広報班2名、港湾空港班4名）、宇城市6名、八代市6名、氷川町6名、甲佐町2名、宇土市2名
- 対策本部車の派遣（県南広域本部、八代市）
- ヘリによる被災状況調査（7/28, 29, 30）
- 総合調整・仮設住宅・上下水道・港湾に関するリエゾン派遣
- 国立研究開発法人土木研究所・国土技術政策総合研究所が宇城、八代の被災橋梁について技術的指導を実施。
- 国立研究開発法人港湾空港技術研究所が八代港外港地区の点検・調査を実施。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回 災害対策本部会議

【土木部】
R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【その他】

- 「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づき、建設業協会各支部（県南・宇城・玉名・鹿本）、熊本県測量設計コンサルタンツ協会（県南・宇城・県央・上益城）、建設コンサルタンツ協会九州支部（上益城）、建設業協会建築部会、電設業協会、電気工事業工業組合、管工事業組合連合会に支援活動を要請し、活動中。
- 地震発生以降、八代市のガソリン貯蔵施設からの出荷が一時停止。被災した周辺道路の復旧について、これまで出荷会社と調整し、道路管理者である八代市と協議。本日 15 時、タンクローリーによる出荷が可能となる道路の応急復旧が完了。

今後の対応

- 調査・情報収集を継続するとともに、道路啓開、応急復旧を実施していく。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【教育委員会】

R8.7.30（木）14：00時点

被害状況

【人的被害】

- 教職員の負傷
宇城地域 1 名：骨折 八代地域 1 名：割れた窓ガラスで手に怪我
- 児童生徒の負傷
上益城地域 1 名：転倒による腰強打
宇城地域 1 名：イオンモールで物が落下し頭に切り傷。
八代地域 2 名：公園で建物の下敷き、トタン屋根崩落により頭部に怪我
- 教育庁職員の人的被害報告なし。

【物的被害】

- 学校 58 校（県立 32 校、市町村立 26 校）
 - ・ 八代工業高校：校舎内ガラス破損多数
 - ・ 宇土中・宇土高：フェンスの倒れ、建物のひび
 - ・ 松橋西支援学校：地割れ、柱の割れ多数
 - ・ 八代市立龍峯小学校：グラウンド地割れ 校舎損傷
 - ・ 甲佐町立乙女小学校：建物のひび・ずれ 等
- 文化財 32 施設
熊本城：石垣崩落、八代城跡：石垣崩落並びに石塔倒壊、人吉城跡：土砂崩れ、松浜軒：損壊 等
- 社会教育施設 36 施設
熊本県陸上競技場：支柱土台破損、天井コンクリ片落下、藤崎台県営野球場：グラウンドにひび
県営八代運動公園：陸上競技場の液状化 等

【その他】

- 鏡わかあゆ高等支援学校：避難者 100 名程度（医療的支援が必要な方も含まれている）。避難所運営にあたり、八代市職員 3 人体制では対応できる業務に限られており、同学校教員の負担が続いている。



松橋西支援学校



八代市立龍峯小学校



今後の対応

- 宇城、八代、上益城管内市町教育委員会への学校支援チーム派遣検討
- 危険度判定士（文科省からの派遣）による学校建物の安全確認を開始
- 教育庁HPへの専用ページ開設
- 引き続き、人的被害の安否確認及び物的被害の状況等の確認

第 6 回 災害対策本部会議資料

R8.7.30（木） 14：00時点

被害状況

【110番通報】

357件（家屋倒壊、火災、建物倒壊、家屋閉じ込め、電柱倒壊等）

【救助活動状況】

・要救助事案59件のうち57件対応済み、2件対応中

・嘉島町（イオンモール熊本）及び八代市（製紙工場）における建物倒壊に伴う要救助事案については、関係機関と連携して救出救助活動及び被害情報収集活動等を実施中

・九州、中国、近畿地方の各県から広域緊急援助隊（警備部隊、交通部隊）、機動警察通信隊及び広域警察航空隊の（約800人）を応援要請し、入県した部隊から現場活動中

【警察部隊による救助人数】

60人

【交通対策状況】

八代市及び宇城市を中心に約150件の信号滅灯が発生していることから、主要交差点では警察官を配置して交通整理を行うとともに、発動発電機を設置して、応急的に信号を作動させている。

【防犯対策】

特別捜査隊により、八代市、宇城市等の防犯警戒を実施

今後の対応

- ・引き続き、熊本県警察甲号災害対策本部（A体制）を継続
- ・県外応援部隊及び関係機関と連携して救出救助活動及び被害情報収集活動を実施
- ・九州各県の警察災害派遣隊（特別自動車警ら部隊及び被災者支援部隊）により、被災地における警ら活動及び被災者支援等を実施
- ・生活安全部隊により、避難所における相談対応、防犯指導活動、パトロール等を実施

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【知事公室】

R8.7.30（木） 14：00 時点

被害状況**【県在住外国人関係】**

- ・ 人的被害 ○ 熊本県外国人サポートセンターに寄せられた被災情報は 2 件。
- ・ 情報の発信 ○ 外国人コミュニティに対し、通訳等の依頼先として外国人サポートセンターの連絡先を周知。
 - 出入国在留管理庁の災害専用回線開設について各市町村に連絡。
 - 熊本県外国人サポートセンターHPにおいて、災害のときにとる行動、相談先等を発信。

【旅券申請関係】

- 災害救助法適用市町村において、旅券発給手数料減免を開始（半壊以上の被災者が対象）。

【くまモン関係】

- くまモン隊、くまモンスクエア、くまモン利用許諾事務局 人的被害なし。
- くまモンスクエアについては、7月30日から営業を再開（くまモンステージは当面見送り）。施設の大きな被害はなく、共用通路壁の剥がれ、館内壁のひび割れを確認。

【県広報関係】

- 県庁ホームページ内に、地震に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や注意喚起（被災時の熱中症対策等）などを一括して掲載するとともに、県庁各種SNSにより情報を発信する。

今後の対応

- 外国人留学生や外国人コミュニティ等からの情報収集を継続。
- 大使館、領事館等からの問い合わせに対応。
- 外国人サポートセンターにより市町村と連携した外国人からの相談への対応を実施。
- くまモン隊の活動については、当面の間、県外・海外を含むすべての出勤を見送り、今後の活動については、県内の被害状況を踏まえ決定することとする。
- 令和 8 年熊本地震の被害等に対して行われる募金活動など、各種支援活動へのくまモンのイラスト利用については、7月29日から当面の間、現在公表している全てのイラストを届出制（許諾不要）とする特例措置を実施。

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【出納局】

R8.7.30（木） 14：00 時点

被害状況

<債権者への支払について>

- 指定金融機関（肥後銀行）に確認
 - ・ システムに支障はなく、債権者への支払について影響なし

<財務会計システムの稼働状況について>

- 本庁・出先機関に確認
 - ・ 本庁・出先機関共に財務会計システム支障なし

<県内金融機関の状況>

- ・ 肥後銀行、熊本銀行、熊本第一信用金庫、熊本県信用組合、熊本中央信用金庫の一部の店舗が臨時休業

今後の対応

- 引き続き、指定金融機関等を通じ、各金融機関の状況を情報収集していく
- 引き続き、本庁・出先機関を通じ、財務会計システムの稼働状況について情報収集していく

令和 8 年熊本地震に係る 第 6 回災害対策本部会議

【企業局】

R8.7.30（木）14時時点

被害状況**○電気事業**

- ・運転停止した笠振発電所及び緑川第三発電所が7月29日中に運転再開
- ・他の発電所及び幸野・船津ダムに異常なし

○工業用水道事業

- ・三工水（有明、八代、苓北）の浄水場内設備に被害なし
- ・有明及び苓北の場外配管に被害なし
- ・八代の場外配管に漏水被害あり
- ・新規工水工事現場での被害なし

○有料駐車場事業

- ・県営駐車場は補強部材のコンクリート被膜にクラックあり

今後の対応

- ・八代工水の漏水被害について詳細調査と対策を検討